

# SEI\*WORLD

01 2014  
Vol.436

びわ湖毎日マラソン大会

×

住友電工

びわ湖毎日マラソン大会2014  
オフィシャルスポンサー



# SEI\*WORLD

01 2014  
Vol.436

住友電工グループの目指すべき姿「Glorious Excellent Company」

**Glorious** には400年余の歴史をもつ「住友事業精神」や「住友電工グループ経営理念」の具現化を、  
**Excellent** には持続的成長のための事業目標、すなわち住友電工グループの具体的・定量的な  
あるべき姿を示しています。

## Contents



2

トップメッセージ

新年のご挨拶



6

Latest Information

『日本粉末冶金工業会賞』を受賞



3

特集

大阪市夢洲で環境貢献事業  
『大阪ひかりの森プロジェクト』が  
本格開始



9

今月のグループ会社紹介

アメリカ合衆国 SEL社  
Sumitomo Electric Lightwave Corp.



5

製品技術

GE-PONシステム  
『FSU7100』



# TOP MESSAGE

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り、  
有難く厚く御礼申し上げます。

住友電気工業株式会社 社長 松本 正義



国内景気には明るさの感じられる新年のスタートとなりましたが、グローバルに見ますと、米国経済は緩やかな回復基調で推移しているものの、欧州はまだ本格的な回復が望める状況ではなく、久しく世界経済を牽引してきた中国の減速が顕著になり、その影響でASEAN諸国などでも成長の勢いが鈍っています。

このような環境ではありますが、当社グループの本年度の業績は、上期は前年同期比で増収増益、通期予想も当初予想を上方修正するところまで持ち直してまいりました。これもひとえに皆さまのご支援のおかげであり、本年はこの勢いを本物にして、さらに加速させたいと考えております。

当社グループは、今年度から新しい中期経営計画「17VISION」をスタートさせました。これからの5年で、「イノベーション」(事業の革新)をキーワードに、既存の事業領域の成長はもちろんのこと、既存事業の融合した領域、さらにはもっと新しい領域にも果敢に挑戦していく、という計画であります。

情報が瞬時に世界を駆け巡り、過去とは比較にならない規模で変化が生じている結果、過去の延長線上にはない「非連続な変化」が世界のあちこちで起こっています。「17VISION」を進めるにあたって、さまざまな場面で非連続な変化に直面することと思いますが、いつも「お客さまのニーズ、社会のニーズは何か」「当社はどのような価値を提供できるのか」など根本に立ち戻って考え、過去にとらわれず「創造的破壊」の精神をもって最適なソリューションをご提供できるようにしたいと考えております。レドックスフロー電池、溶融塩電池、超電導、マグネシウム合金、アルミハーネスなど、社会に新しい価値を提供できる新技術・新製品が多数控えており、これらをうまく立ち上げるべく、研究開発部門、製造部門、マーケティング部門が三位一体となって「萬事入精」、精一杯努力いたしますので、本年もご指導ご鞭撻のほど、よろしく願い申し上げます。

末筆ながら、皆さまのご健康と一層のご発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



大阪市夢洲で環境貢献事業

# 「大阪ひかりの森プロジェクト」

が

## 本格開始

メガソーラーを中心とする環境貢献事業「大阪ひかりの森プロジェクト」について、このたび、大阪市此花区夢洲の北港処分地でのメガソーラーの建設工事が完了し、事業を開始しました。



「大阪ひかりの森プロジェクト」は、大阪市此花区夢洲の北港処分地の有効活用を目的としてスタートした官民協働の企業参加型環境貢献事業で、資金やノウハウを持つ複数の企業が、リースを活用してメガソーラーの設置コストを負担する一方で、発電した電気を電力会社に売却し、得た収益を、コスト分担割合に応じて受け取ることができる事業です。



メガソーラーの設置場所である北港処分地は、焼却灰を埋め立てた処分場で、広大なスペースを有していますが、今後も埋立処分場として利用するため、通常の土地利用ができない状況でした。そこで、2010年、大阪市が同地の活用アイデアを公募し、住友商事(株)と三井住友ファイナンス&リース(株)が共同提案した「多くの企業がメガソーラー事業に参加する仕組み (SGS: Solar-power Group Share)」が採択され、「大阪ひかりの森プロジェクト」が発足。計画当初は、当社と(株)ジュピターテレコム、住友商事(株)、(株)ダイヘン、日立造船(株)、レンゴー(株)、(株)NTTファシリティーズの7社により事業を着手しましたが、(株)住友倉庫、大阪信用金庫の2社が新たに参画し、9社でプロジェクトを推進しています。



本プロジェクトは、「人々が1本ずつ木を植えて森をつくるように、さまざまな企業が協働で“ひかりの森”を創る」というコンセプトのもと、埋立が完了した区画を環境貢献につながる大規模なメガソーラー事業用地として有効活用します。発電される電力は再生可能エネルギーとして固定価格買取制度の対象となり、関西電力(株)を通じ、クリーンな電力として地域の生活と経済活動を支えます。

また同プロジェクトは廃棄物処分場という非常に制約が多い場所に建設されるため、企業がさまざまな工夫をおこない長期間の安定稼働対策を講じていますが、建設維持管理コスト負担が大きく、内閣府から総合特区事業としての利子補給や、大阪市から地方税の優遇措置の支援をいただき、国、地方自治体、民間企業が連携して実施されます。

参加企業各社は「大阪ひかりの森プロジェクト」を通じて、地球環境保全に貢献するとともに、都市部での再生可能エネルギー発電の促進と、地域として持続可能な次世代への環境教育に寄与することを目指していきます。



### SGSの仕組み



(※osaka-hikarinomori.jp/structure/index.htmlより)



## 大阪ひかりの森プロジェクト概要

- (1) **メガソーラーの設置場所**  
大阪市此花区  
夢洲1区の廃棄物埋立処分場のうちの約15ヘクタール
- (2) **発電規模**  
10メガワット  
※標準的な家庭の電力消費量の約3,200世帯分に相当
- (3) **参加企業**  
当社、(株)ジュピターテレコム、住友商事(株)、  
(株)ダイヘン、日立造船(株)、レンゴー(株)、  
(株)NTTファシリティーズ、(株)住友倉庫、大阪信用金庫
- (4) **SGS運営組織**  
資産保有者：三井住友ファイナンス&リース(株)  
管理運用受託者：サミットエナジー(株)

SEI子さんと学ぶ!

もっと知りたい  
あの製品技術

私と一緒に  
学びましょう!



今月の注目製品

製品データ

発売開始時期

2012年

WEBサイトURL

[http://www.sumitomoelectric.com/  
olt-fsu7101.html](http://www.sumitomoelectric.com/olt-fsu7101.html)

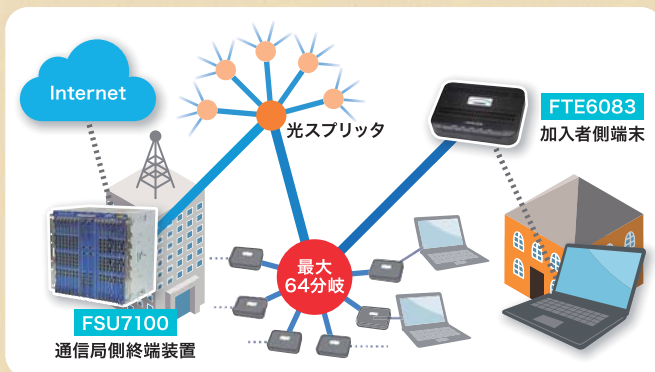
# GE-PONシステム「FSU7100」

住友電工グループは、光ファイバ・ケーブル、光・電子デバイス製品、ネットワーク製品など、今日の情報通信インフラを支える製品・技術を多数提供しています。その中でも光ブロードバンドアクセスを支え、FTTHサービスを高速かつ安価に提供する光加入者ネットワーク「GE-PONシステム」製品についてご紹介します。

## EPONってなに?

「EPON」とは、Ethernet Passive Optical Network の略で、一本の光ファイバを途中で分岐させて複数ユーザでシェアすることにより、安価に高速なデータ通信を実現できる伝送方式です。電話局-加入者宅区間での双方向通信に、この方式が用いられています。

当社グループは、2005年からGE-PONと呼ばれる1GbpsのEPON製品の販売を開始し、日本やアジア各国の通信キャリアに豊富な納入実績を有しております。



## 当社GE-PON製品の特長は?

当社の次世代GE-PONシステム局側装置「FSU7100」は、高密度実装により、当社従来製品比で5倍以上の加入者を収容可能で、動画配信の増加や超高画質コンテンツの登場により、今後さらに高まるトラフィック需要を支えることが期待されています。

また、FSU7100は、電話会社だけでなくケーブルテレビ会社の運用設備との親和性も高く、米国ケーブルテレビ技術標準化団体CableLabsからDPoE™1.0の適合認証を日本企業で唯一取得しています。既にGE-PON対応の製品を米国ケーブルテレビ事業者に出荷開始しており、本年は、従来の10倍の10Gbpsの通信速度を提供する10G-EPONに対応予定です。

本製品は、光デバイスからシステムに至る住友電工グループの技術を結集した製品であり、昨年10月に米国で開催されたケーブルテレビ業界向けの展示会で動展示を行い、ご好評をいただきました。

※GE-PONの呼称は、10Gbpsの登場により、標準化団体ではGE-PONから10G-EPON、1G-EPONと区別した呼称に変化してきています。

## 技術者に 聞きました



住友電工ネットワークス株式会社  
第一技術本部 FTTH機器部  
第一開発課  
木崎 直也



住友電工ネットワークス株式会社  
第一技術本部 FTTH機器部  
第三開発課  
富山 純恵

### 開発に苦労したところはどこですか?

10Gbpsの高出力光レーザーを高密度で実装しようとする、消費電力と発熱が大きくなってしまいうという問題がありました。放熱板の形状や部品の配置を工夫するとともに、ハードウェア部分だけでなくソフトウェア部分の省電力化も徹底して行い、評価試験を繰り返しながら、改良を重ねて製品を仕上げました。また、本製品の内部接続に用いた高速な電気信号には、伝送に伴う減衰が大きいという特性があるため、信号の品質を許容範囲に維持する新たな技術や工夫の考案が必要でした。

### 当社製品のこういった点が お客さまに喜ばれていますか?

近年私たちのライフスタイルに溶け込んできた動画配信・高画質コンテンツといったサービスを支えることができる当社の10Gbps技術に対し、電気通信事業者さまやケーブルテレビ事業者さまから大きな期待をお寄せいただいています。また、当社は基本的な機能に加えて、お客さまのニーズに合わせたオプション機能も提供させていただいておりますので、お客さまがご希望されるネットワークの構築が可能という点でも評価いただいています。



受賞

焼結製品事業部

## 「日本粉末冶金工業会賞」を受賞

このたび、第35回(2013年度)日本粉末冶金工業会賞において、「PHEV用トランスミッションのパーキング部品の開発」が新製品賞(デザイン部門)を、「車載用リアクトル低コスト純鉄系圧粉コアの開発」、「車両姿勢制御用高精度歯車の開発」が新製品賞(製法開発部門)を受賞しました。

### 「PHEV用トランスミッションのパーキング部品の開発」

内径にテーパを有する全長50mmの長尺品を型出した点が評価されました。また、PHEV用に開発されたトランスミッションに搭載され、今後の伸張が期待されることが評価されました。



### 「車載用リアクトル低コスト純鉄系圧粉コアの開発」

純鉄微粉の使用や成形方法の工夫によるコストダウンが評価されました。また、ハイブリット車モータ駆動システムの昇圧コンバータに搭載されるリアクトル用コアを積層鋼板から圧粉へ切り替えた点が評価されました。



### 「車両姿勢制御用高精度歯車の開発」

金型製造工程を見直すことにより、ピニオン、リングギヤともに歯筋誤差で3級相当、歯形誤差で2級相当の高精度を実現したことが評価されました。



焼結製品事業部Webサイト <http://www.sei.co.jp/pmp/index.html>

受賞

エレクトロニクス・材料研究所、導電製品事業部、富山住友電工㈱

## 平成25年度近畿地方発明表彰で「大阪発明協会会長賞」を受賞

公益社団法人発明協会主催の近畿地方発明表彰において、「耐熱アルミニウム合金線の製造方法」が「大阪発明協会会長賞」を受賞しました。



本表彰は、近畿地方で優れた発明を完成させ、発明の実施化および指導、奨励、育成に貢献した人を称えるものです。今回受賞の発明は、優れた耐熱性と高い導電性を有するアルミニウム合金線の製造方法に関するもので、送電線に使用することにより、従来よりも大容量の送電が可能になりました。

今後により良い社会づくりに貢献するため、獨創性を持った優れた製品の開発に継続して取り組んでいきます。

受賞

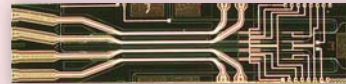
伝送デバイス研究所

## 国際会議「CLEO-PR & OECC/PS2013」にて「Best Paper Award」を受賞

国際会議「The 10th Conference on Lasers and Electro-Optics Pacific Rim (CLEO-PR), and The 18th OptoElectronics and Communications Conference (OECC) / Photonics in Switching 2013 (PS2013)」において、「Best Paper Award」を受賞しました。

受賞論文「Low Driving Voltage InP-Based Mach-Zehnder Modulators for Compact 128 Gb/s DP-QPSK Module」では、超高速光信号(毎秒1000億ビット以上)の光ファイバ伝送を可能とする、半導体光変調器という要素光部品開発の成果を報告しました。今後重要となる小型・低消費電力化に向けた当社の取り組みが評価され、今回の受賞となりました。

今後は、2015年度の量産に向け、開発を加速していきます。



半導体光変調器



表彰状

受賞

伝送デバイス研究所、住友電工デバイス・イノベーション㈱

## 国際会議「MOC '13」にて「Paper Award」を受賞

国際会議「The 18th MICROOPTICS CONFERENCE (MOC '13)」において、「Paper Award」を受賞しました。

受賞論文「Single-Stripe Tunable Laser with Chirped Sampled Gratings Fabricated by Nanoimprint Lithography」では、新しい高速・大容量通信方式であるコヒーレント伝送に使用される波長可変レーザに、世界で初めてナノインプリント法\*を応用し、その作製技術としての有用性を実証したものです。この半導体デバイ

スの微細加工技術としてナノインプリント技術が、優れた量産性を有することを示した論文の内容が評価され、今回の受賞となりました。

今後さらに、量産技術としての可能性を高めるべく、技術開発をおこなっていきます。



表彰状

\*型を基板に押し当てて極微細パターンを転写する技術



# LATEST information

展示会

水処理事業開発部

## 「EverythingAboutWater EXPO 2014」に出展

1月9日(木)から11日(土)の3日間、生活用水、農業用水、工業用水の供給から廃水処理、リサイクルに至るまで、水に関するあらゆる施設、設備、機器、製品、用品、金融、システム技術の総合展示会「EverythingAboutWater EXPO 2014」がインド・ニューデリー市で開催されます。

当社は、ポアフロン®精密ろ過膜モジュールおよびその関連技術を紹介いたします。 **ポアフロン®モジュール**

公式サイト <http://www.eawater.com/expo/>

会場 NSIC Ground Okhla, Delhi

ブース番号 284

出展製品 ポアフロン®精密ろ過膜モジュール



展示会

水処理事業開発部

## 「InterAqua2014 (第5回国際水ソリューション総合展)」に出展

1月29日(水)から31日(金)の3日間、東京ビッグサイトで「InterAqua2014 (第5回国際水ソリューション総合展)」が開催されます。本展示会は、水処理に関する研究・開発、設計、製造に必要な素材、部材、装置、設備などのあらゆるテクノロジーと、管理・運営、サービスを一堂に集めるウォーター・ソリューションの国際的な総合展示会です。

当社は、ポアフロン®精密ろ過膜モジュールおよびその関連技術を紹介いたします。当社展示ブースへのご来場を心よりお待ちしております。

公式サイト <http://www.interaqua.jp/>

会場 東京ビッグサイト **ブース番号** 4N-21

出展製品 油水分離デモ装置、ポアフロン®精密ろ過膜モジュール



展示会

インフラ事業推進部、水処理事業開発部

## 「WFES 2014、IWS 2014」に出展

1月20日(月)から22日(水)の3日間、アラブ首長国連邦・アブダビ首長国で、「World Future Energy Summit(WFES) 2014」、「INTERNATIONAL WATER SUMMIT(IWS) 2014」が開催されます。

「WFES 2014」は、再生可能エネルギーと環境関連産業の国際会議で、水資源・水処理など水関連事業をテーマにした「IWS 2014」も併催されます。

当社は、集光型太陽光発電装置(CPV)、ポアフロン®精密ろ過膜モジュールなどを出展します。



公式サイト WFES: <http://www.worldfutureenergysummit.com/>  
IWS: <http://iwsabudhabi.com/portal/home.aspx>

会場 Abu Dhabi National Exhibition Center (ADNEC)

ブース番号 WFES2014:9101、IWS2014:4420

出展製品 集光型太陽光発電装置、ポアフロン®精密ろ過膜モジュールなど



展示会

ハードメタル事業部、(株)アライドマテリアル

## 「第4回精密・微細加工技術EXPO」に出展

1月15日(水)から17日(金)までの3日間、東京ビッグサイトで開催される「第4回精密・微細加工技術EXPO」に出展します。

本展示会は、エレクトロニクス製品の開発・製造を支える精密・微細加工技術の専門技術展です。

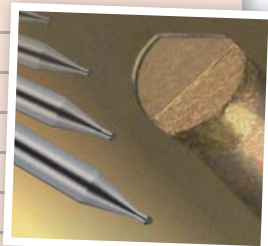
当社は、(株)アライドマテリアルと共同

出展し、超精密加工技術から生まれた金型加工用CBNエンドミル、超細径超硬ドリル、ナノ多結晶ダイヤモンド「スミダイヤ®バイナダレス」工具、UPCなど、数々の微細加工用工具を出展します。当社展示ブースへのご来場を心よりお待ちしております。

公式サイト <http://www.fp-expo.jp/>

会場 東京ビッグサイト **ブース番号** 東22-15

出展製品 精密・微細加工用超硬・CBN・ダイヤモンド工具



その他

人事総務部

## 被災地応援マルシェ開催について

東日本大震災の復興支援の一環として、11月19日(火)と20日(水)に、住友化学(株)との共催による被災地応援マルシェを、両社の大阪本社がある住友ビルで開催しました。

本マルシェは、今回が4回目の開催であり、青森県、岩手県、福島県、宮城県の物産(麺類、お菓子類、海産物加工品、ジュース、日本酒など)を販売し、大勢の方々にお越しいただき盛況でした。



お知らせ

電線・機材・エネルギー事業本部



株ジェイ・パワーシステムズの株式譲渡・取得にかかる基本合意書の締結に関するお知らせ

当社と日立金属(株)は、両社が折半出資する(株)ジェイ・パワーシステムズ(以下「JPS」)に関し、日立金属(株)が保有するJPSの全株式を当社に譲渡、当社が日立金属(株)の全保有株式を譲り受けることについて合意し、基本合意書を締結しました。

今後、当社と日立金属(株)は、基本合意書に基づき、本契約を締結することをめざして交渉を進めていきます。

なお、本件株式譲渡・取得については、公正取引委員会による承認を前提といたします。

(株)ジェイ・パワーシステムズの概要

本社所在地: 東京都港区三田3丁目13番16号 三田43MTビル8階  
 代表者: 代表取締役社長 福永 定夫  
 事業内容: 送配電用電力ケーブル、架空送電線およびそれらの付属品など  
 関連システムの研究、開発、設計、製造、販売、工事、および輸出  
 資本金: 8,000百万円(2013年3月末現在)  
 設立年月日: 2001年7月3日

お知らせ

マグネシウム合金開発部



中国にエレクトロニクス製品用筐体の製造・販売会社を設立

当社は、マグネシウム合金「AZ91」板材を用いたエレクトロニクス製品用筐体事業への進出を決め、世界のノートPC製造拠点が集中する中国華東地区に



位置する江蘇省常州市に同筐体を製造・販売する「住電軽合金(常州)有限公司(SCLA社)」を設立しました。

当社は、2010年に世界で初めて、急凝固技術の応用によるマグネシウム合金AZ91の板材化に成功し、その優れた加工性と加飾性が評価され、2012年には東芝製ウルトラブックの筐体材料に採用されました。

同材料の高い比強度、比剛性を活かすことで、筐体の更なる薄型化、軽量化が期待されることから、ビジネス用途を中心に需要が堅調な金属筐体ノートPCに加え、今後は伸長著しいタブレットやスマートフォンの分野への事業拡大を目指していきます。

「マグネシウム合金AZ91板材」Webサイト <http://www.sei.co.jp/az91/>

SCLA社の概要

社名: 住電軽合金(常州)有限公司 Sumiden Light Alloy (Changzhou) Co., Ltd  
 所在地: 中国・江蘇省常州市 常州市武進国家高新技术産業開発区  
 事業内容: ノートPCなど、エレクトロニクス製品の筐体の製造・販売  
 資本金: 8.0百万USD(約8.0億円 1USD=100円で換算)  
 出資比率: 当社 100%  
 設立: 2013年11月

その他

人事総務部



フィリピンにおける台風被害に対する義援金の寄付について

このたびのフィリピン中部を襲った台風でお亡くなりになられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、被害を受けられた皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

あわせて被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

当社グループは、被害に対する支援として、当社単体で500万円他、住友電装(株)並びに同社現地法人で320万ペソ(約700万円)、当社グループ総額で約1,200万円の義援金を日本赤十字社などに寄付いたします。

新製品情報

住友電工情報システム(株)



Webアプリケーション開発基盤の最新版  
 「楽々Framework® II Ver.6.3」を発売

「楽々Framework® II」は、業務システム開発のためのWebアプリケーション開発基盤であり、システム設計から保守フェーズまで広範囲にわたって品質、生産性の向上とコスト削減を実現します。当社は、1999年10月にJava開発フレームワーク「楽々Framework®」の販売を開始し、これまで自社システム開発用途を中心に約300社に導入いただいています。

「楽々Framework® II Ver.6.3」の特長

Point1 テーブル定義書の自動生成

既存のデータベース構造を用いて、楽々Framework® IIのテーブル定義書が自動で生成できるようになりました。

Point2 SAML※1対応

最近ニーズが高まっている複数のインターネットサービスとの連携に対し、認証機構のデファクト・スタンダードであるSAMLに対応しました。

Point3 スマートフォン用機能の追加

ノンストップスクロール機能と手書き入力機能を追加しました。検索結果が1ページに収まらない場合、フリック※2操作で次のデータを滑らかに表示します。

製品サイト <http://www.sei-info.co.jp/framework/index.html>

- ※1 SAML (Security Assertion Markup Language) : インターネット上でIDやパスワードなどを交換するためのXML仕様
- ※2 フリック: タッチパネルにおける操作の一種。画面に触れた指やペンを少し動かして、画面内のページや項目を移動する操作

●Javaは、米国 Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。



# 今月の グループ 会社紹介

グローバルグループvol.22

# SEL

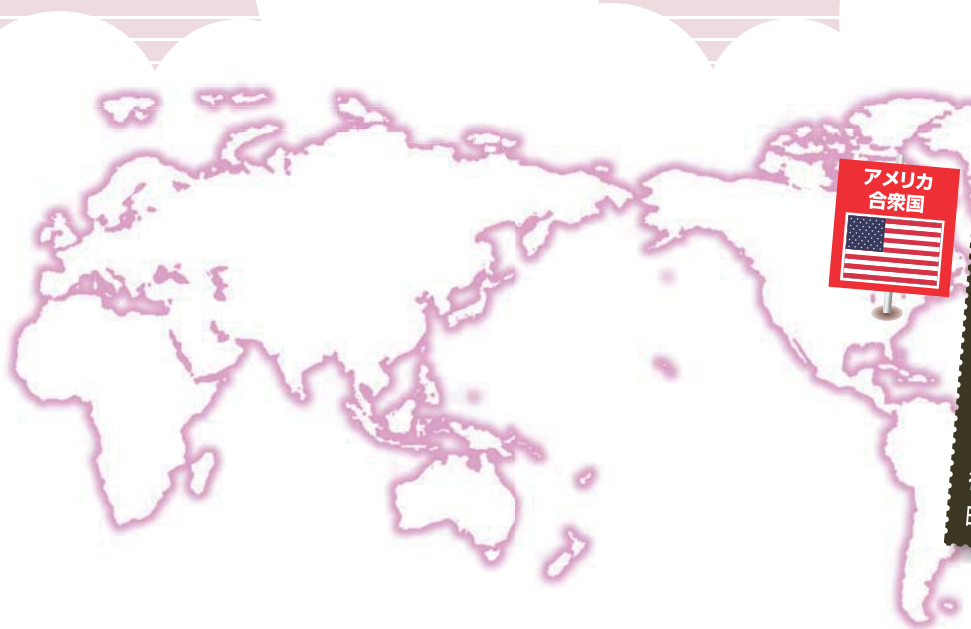
Sumitomo Electric Lightwave Corp.

新開発の光配線ソリューションを用い、新たな市場セグメントへ挑戦する  
アメリカ・SELからのレポートです。

私が紹介します



副社長  
渡邊 勤



## 会社概要



名称：Sumitomo Electric Lightwave Corp.  
設立年月：1994年2月  
事業内容：光通信ケーブル・構内光ケーブルリングシステムの開発・製造・販売、融着機・ネットワーク機器の販売およびサービス  
代表者：Fred McDuffee, President & CEO  
従業員数：192名 (2013年11月末現在)  
日本人駐在員数：4名

## 住友電工とのつながりは

当地における事業は、1984年に操業を開始したSERT社に遡り長い歴史があります。現在 Sumitomo Electric Lightwave Corp. (SEL) では、輸入した住友電工製光ファイバを使った光ケーブルや、ABFの製造・販売、現地付け光コネクタ・FTTH製品・融着機の販売および訓練・保守・レンタルサービスをしています。また、FTTX向けギガビットイーサネット機器製品では、大手MSOへのスペックイン活動やサービスの業務基盤整備をしており、当社の情報通信事業の米州マーケティングの一拠点としての役割を担っています。

## こんな仕事をしています

### 光機器・光通信関連製品を中核とした光配線ソリューションを整備し、米州のお客さまへ当社新ブランドの浸透を図り、グローバル市場展開をねらう

モバイル通信機器、米国発のソーシャルネットワークメディアやクラウドサービスのイノベーションは、データ通信量を著しく増加させ続け、情報を格納するデータセンターなどは常に革新的なインフラ技術の導入に迫られています。

私は、2011年9月に光機器マーケティング部門の統括者としてSELへ赴任しました。データセンターで最も信頼性の高いTier 4レベルに因み、「4<sup>th</sup> Level™ ネットワークソリューション」という、光配線ソリューションの新ブランドを立ち上げ、SEL内マーケティング組織の拡充を図っています。関係親事業部・関係会社とともに、必要なソリューション向け製品群の整備を進めていますが、特に2012年に米国で開設した「4<sup>th</sup> Level™ ラボ」という設計・評価センターは、お客さまへの対応スピードを高める上で好評

です。対話を通じた提案が奏功し、ビジネス契約に結びつく事例も出てきています。

住友電工の基盤技術とSELで開発するアプリケーションの融合で、今後ともお客さまに喜ばれる提案をしていきたいと思えます。



展示会で製品紹介



SEL スタッフ・長期勤続記念懇親会



## 現地スタッフの紹介



**Bryce Quay (ブライス・クウェイ)**

みなさんこんにちは。2010年入社  
のブライス・クウェイです。私はFutureFLEX  
というブランド名で販売しているAir-Blown Network  
Solutions(光ファイバをチューブケーブルの中で圧送する技術)の  
プロダクトマネージャーをしています。マーケティングや製品  
ラインナップの整備計画などをする一方で、この製品群向け  
のウェブサイトの管理や、営業支援ソフトウェアの管理・改善  
などもおこない、拡販とシェアアップに取り組んでいます。

SELのチームメンバーとともにお客さまへ高品質な製品と  
すばらしいサービスをお届けすることを誇りに思っています。



**Lindsey Alexander (リンジー・アレキサンダー)**

みなさんこんにちは。2007年入社  
のリンジー・アレキサンダーです。私は設計開  
発部門の一員として、研究所で勤務しています。評価担当  
者をリードし、光ケーブルに用いる材料の入荷検査、顧客ク  
レーム解決に向けた不具合解析、光配線関連製品の試験を  
はじめとした開発プロジェクトなど多岐にわたるテーマに  
取り組んでいます。2012年に開設した4<sup>th</sup> Level™ ラボで  
は各種試験機器の選定をし、導入を進めました。

休みにはノースカロライナの料理店の探検や、緑豊かなト  
レイルを走ったりして過ごしています。

## 現地レビュー

### 日本とほぼ同じ緯度で四季に恵まれたノースカロライナ州

#### 白く美しい綿花畑

ノースカロライナ州は米国が独立宣言した際の13州の1つで、面積は日本の1/3、  
現在の人口は1,000万人弱です。広大な土地でプランテーションがおこなわれてい  
た歴史があり、今でも収穫時期には白く美しい綿花畑を見ることができます。



郊外の綿花畑

#### 米国でも有数の研究・開発拠点



デューク大学・教会

SELは州都ローリー近郊のリサーチ・トライアングル・パーク地区に立地し、北緯  
35.5度と大阪や東京とほぼ同緯度で四季があります。ここには医療、環境、情報通  
信などの政府・民間の研究機関が集まっており、近隣のノースカロライナ州立大学  
(NC States)、ノースカロライナ大学(UNC)、デューク大学(Duke)をふくめ、米国で  
も有数の研究・開発拠点になっています。これら大学はスポーツでも強いことが有  
名で、カレッジフットボールやバスケットボールが盛んです。

#### 巨大なハンバーガー

赴任当初は食べ切れなかった巨大なハンバーガーも、次第に平らげられるよう  
になってくるのは怖いものです。バランスをとるために週末はランニング、ゴルフなどで  
カロリー消費を心掛けています。その後は地ビールやコーヒーショップなどで日米同  
僚とのコミュニケーションを図っています。今年6月にパインハースト地区にてUSオー  
プンゴルフ、US女子オープンゴルフという2つのメジャー大会が開催されます。当地の  
美しい森林の風景を楽しんでいただくとともに、選手への応援をお願いします。



アメリカ名物・巨大なハンバーガー



冬のノースカロライナ



ハナミズキは州の花



冬に備えるリス



色彩豊かな野鳥・カーディナル



SELへやってくるカナディアンギース

# Ingenious Dynamics

住友電工グループは、卓越した知見と独創性を持ち、  
そのダイナミクスによって最大効果を創出し、社会の期待に応えていきます。

Ingenious は、それぞれが備え持つ卓越した能力と独創性、そして顧客志向の機動力を、  
Dynamics は、原動力(住友の精神)、力学(多角化事業・技術によるグループ全体の総合力)、  
変革のエネルギー(進取、気鋭)を表しています。また同時に、頭文字の「ID」は、  
グローバルに「住友電工のアイデンティティ」(独自の個性)を積極的に発揮していく姿勢と、  
「Infrastructure Development」(社会インフラの発展)に貢献し続ける意志を示しています。

## 住友電気工業株式会社

本 社(大阪) 〒541-0041 大阪市中央区北浜 4-5-33 (住友ビル) Tel. 06-6220-4119 Fax. 06-6222-6485  
本 社(東京) 〒107-8468 東京都港区元赤坂 1-3-13 (赤坂センタービル) Tel. 03-6406-2600 Fax. 03-6406-2700  
中 部 支 社 〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-1-6 (住友商事名古屋ビル) Tel. 052-963-2700 Fax. 052-963-2818  
九 州 支 店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-8 (住友生命博多ビル) Tel. 092-441-1791 Fax. 092-473-7084  
中 国 支 店 〒730-0031 広島市中区紙屋町 1-3-2 (銀泉広島ビル) Tel. 082-248-1791 Fax. 082-249-3483  
東 北 支 店 〒980-0021 仙台市青葉区中央 2-9-27 (プライムスクエア広瀬通) Tel. 022-262-7540 Fax. 022-262-7538  
北 海 道 支 店 〒060-0042 札幌市中央区大通西 8-2 (住友商事ファミヤ大通ビル) Tel. 011-241-1375 Fax. 011-281-4113  
沖 縄 支 店 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 3-21-1 (國場ビル 3F) Tel. 098-866-3213 Fax. 098-866-0277  
豊田事業所 〒471-0855 愛知県豊田市柿本町 2-4-1 Tel. 0565-26-4105 Fax. 0565-26-4158

<http://www.sei.co.jp/> (バックナンバーも掲載しています)

住友電工グループニュースレター 第436号、2014年1月発行 編集発行人/野田太郎

